

# 『時事直言』 No.1692 2024年9月4日

[HP] <http://chokugen.com/>

[FAX] 03-3956-1313

[mail] [info@chokugen.com](mailto:info@chokugen.com)

[X(旧 twitter)] [t\\_masuda2019/](https://twitter.com/t_masuda2019)

[Youtube] 増田俊男チャンネル/

[instagram] [t\\_masuda2019/](https://www.instagram.com/t_masuda2019/)



時事評論家 増田俊男

## 満ち潮から引き潮へ

日米市場は太陽と月のようである。

太陽が沈むと月が出る。

米市場が満ち潮になると日本市場は引き潮になる。

私が唱えた「増田俊男のタライ論」がだんだん現実味を帯びてきた。

タライの水が増えて軽くなった(緩和)ところへ豊富に餌がある(財政ばら撒き)と魚(経済)が元気に泳ぎ回り、水が減って重くなったところへ餌が減ると魚の元気がなくなる。

FRB(連邦準備理事会:アメリカの中央銀行)はインフレ退治の為 2022年3月から2023年7月まで利上げを続け政策金利を 5.25-5.50%にし今日まで継続している。1年以上の高金利政策の弊害が雇用の悪化、失業率増、製造、非製造業の景況観悪化となって現れ、FRBは9月のFOMC(公開市場委員会)で利下げをしなければならなくなっている。



1年前の2023年9月8日34,500ドルであったニューヨークダウ平均株価は2024年7月17日40,862ドルを付けた後、8月5日39,056ドルまで急落した。

その後ダウは急反発、8月30日には7月17日の高値を超して史上最高値41,366ドルになった。

本年末までの株価を占う9月第一週の3日、ダウは急落625ドル安、41,000ドルの大台を割り込み40,936ドルとなり、そのあおりと円高進行のダブルショックでニッケイ平均は1,500円以上上げて37,200円台(正午現在)になっている。

ダウ平均価格は2023年9月から1年間上げ続けて、やっと上げ止まった。

増田のタライ論で言えば、タライが西に傾いていて水が東から西に流れていたのが、今度はタライ

が東に傾きかけようとしていることになる。

NVIDIA の史上最高決算報告後株価が連日下がっているのは今まで株価上昇の牽引車であった半導体関連とマグニフィセント 7(アップル、グーグル等)が今後は下げの牽引車になることを表している。

満ち潮に押し上げてきた水が今度は引き潮を加速しようとしている。

新しい牽引車がいなくて下げの牽引車ばかりになったニューヨーク市場の今後について最早楽観論はない。

ではこれから徐々に満ち潮になってくるニッケイ平均(日本の株価)は、そしてドル・円はどうなるのだろうか。

流れが変わる時の不安定、不確実の中で何を売って、何を買ったらいいのだろうか。

「変化は儲け」!

「インターネット目からウロコの増田塾」で毎日動画発信している「本日の株式指南」と「本日の国際情勢」を視聴すれば、どうすれば儲かるか「手に取るようにわかる！」

## 大好評発売中！増田俊男の小冊子 Vol.142

### 『180度変わろうとしている日本』

～そしてニッケイ平均と円相場はどうなる、これを知らないと時代遅れになる～

現在増田俊男の小冊子 Vol. 142 は**好評発売中**です。

内容は、\*日本の主権者であったGHQのマッカーサーが作った現行憲法とは何かご存知ですか  
\*憲法第9条に書いてある言葉には「裏」があります \*本当のところ自衛隊は「違憲」なので  
\*「憲法解釈」という日本独特の文化 \*本当に日経平均は2024年4万円、そして円は130円になりますか \*年末までに何を買ったら良いかお教えします等

価格は、1冊4,800円(税・送料別)。詳しいご案内、お申込みについてはマスタU.S. リサーチジャパン株式会社 (FAX: 03-3956-1313、HP: <http://chokugen.com/>) まで。

「時事直言」の文章及び文中記事の引用をご希望の方は、  
事前にマスタU.S.リサーチジャパン株式会社 (FAX: 03-3956-1313) までお知らせ下さい。